

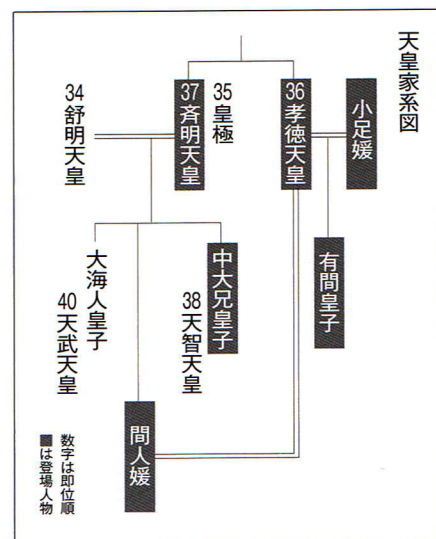
有間皇子物語

ありまのみこものがたり

〈あらすじ〉 時は7世紀半、孝徳天皇が即位し文化元年となる。～このミュージカルは、ここから始まる～

このころ、皇族が温泉などに湯治に行かれることが多く、ここ西宮の山口・有馬も孝徳天皇御一行をお迎えし、まちを上げての大歓迎。有間皇子は、孝徳天皇と小足媛（正妃は間人媛）との間に生まれた皇子で、名前の由来は“有馬”からとって命名したと言われる。皇子は湯治中に土地の子供達とよく遊び、世相を肌で感じ取っていたようである。孝徳帝は、中大兄皇子たちと大化の改新で新しい政治に踏み出したが、次第に二人の考えは異なっていく。原因は、外交問題での大きな違いである。中大兄皇子は、三韓や唐の力が強大になる前に先制攻撃すべきと考え、孝徳帝の戦争は出来るだけ避け、儒教・仏教、色々な学問・文化をもっと取り入れるべきとの考えと、真っ向から対立する。その結果、中大兄皇子は孝徳帝の反対を押し切って、難波の宮から一族郎党（孝徳帝の妻、間人媛〈中大兄の妹〉までも）を連れて飛鳥の宮に引っ越してしまう。

残され呆然とする孝徳帝、有間皇子、小足媛と数人の家臣たち。難波の宮はもぬけの殻となり、ショックと心労が重なった孝徳帝は、まもなく崩御。無念の有間皇子は、かたき討ちを胸に秘める。この頃、日本初の時計（漏刻）が発明され、人々の生活様式が変わる。政治の世界は、齐明天皇（中大兄皇子の母）が再び女帝となり、中大兄皇子は摂政として政治の中心に座る。しかし、気になるのは孝徳天皇の一人息子、有間皇子（王位継承権を持つ）。疎ましい存在となってくる。そこで、家臣の蘇我赤兄などを使って、有間皇子に謀反の罪を着せようと画策する。若い有間皇子（19歳）は老練な赤兄の甘言にまんまと乗せられてしまう。一方、有間皇子には美しい恋人、真白良媛がいた。有間謀反の事件を知らない媛は、約束の白浜海岸で逢う日を待ち続けている。近くの藤白峠で処刑されるのも知らずに――



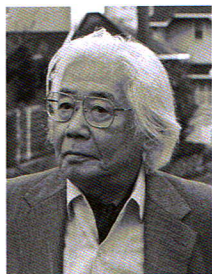
キャスト

野間一豊／寺西恵美／上廻怜雄奈／藤田ゆきお／実本恵美子／加茂うらら／寒川久美子
野間和葉／衛藤町実／古川亜里紗／原田智子／日下 諭／久家順平／西田義範
中島郁男／濱崎由記子／中務幸雄／山中葉幸／富吉まこ／中島啓久／梅本 愛
濱崎実優／高橋鈴花／坂田百合子／高見歩果／松田美尋／星畑千尋／福塚すみれ
佐藤彩乃／穂月 心／小林由佳／水田汐音／山田莉子／仲間みつ子／関口愛維
籠谷真奈／石丸元汰／佐藤舞衣／梅本ななね／梅本ゆうね

スタッフ

[振付] 藤間豊宏／上松さや花／寒川久美子／加藤純一 [美術] 深澤 純 [衣裳] 中川絵美子／彩中昭甫／JMA衣裳
[照明] 四方正道 [音響] 森 正人 [音楽演奏] JMAアンサンブル／山口雅楽会
[録音] STUDIO CODEC 上田秀夫／Citrus Mind Studio 高井道郎
[演出助手] 上松さや花／濱崎由記子／清水美秀 [制作] 劇団「希望」

[舞台監督] 坪崎和司



作・作曲・演出
高井良純



<http://www.gcenter-hyogo.jp>

兵庫県立芸術文化センター
Hyogo Performing Arts Center

先行予約会員募集中!

詳しくは、<http://www.gcenter-hyogo.jp>

便利なアクセス!!

大阪・梅田からも神戸・三宮からも
ホールまで15分

(阪急電車特急乗車の場合)

◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)

◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)

※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。

